

12. 評価指標

図書館名(人口/人)	①貸出密度	②町(市)民一人 当たり資料費	③蔵書回転率	④蔵書新鮮度	⑤有効登録者率
扶桑町(34,647)	6.4点	316円	2.5回	0.037	21.8%
東郷町立(43,525)	3.1	161	1.2	0.035	32.7
幸田町立(41,296)	5.2	305	1.9	0.028	17.1
蟹江町(37,612)	4.1	271	1.7	0.028	43.4
阿久比町立(28,660)	6.4	391	1.7	0.035	-
大口町立(23,959)	6.3	491	2.7	0.06	-
江南市立(100,749)	3.9	145	3.2	0.044	17.9
犬山市立(74,326)	4.4	164	1.7	0.03	13.3
岩倉市(47,849)	5.2	400	1.6	0.03	20.7

日本図書館協会公立図書館調査2017(平成29年度)等

①貸出密度:貸出件数/人口(住民一人当たりの貸出件数) 活動状況を見る指標で、図書館の指標として最も一般的である。人口規模に大きな差がある場合、比較することが妥当かどうかという問題がある。

<扶桑町:220,875点/34,647人>

※()の江南市・岩倉市の自治体内の貸出件数が不明のため、総貸出件数

②町(市)民一人当たり資料費:資料費/人口 自治体の投資状況を見る指標である。資料費は蔵書数や貸出と強い相関関係にあり、比較指標として妥当である。

<扶桑町:10,952,000円/34,647人>

③蔵書回転率:貸出件数/蔵書数 貸出件数と蔵書のバランスを見る指標である。貸出冊数との相関はあるものの、どの程度の数字が妥当なのかという基準はない。

<扶桑町:329,543点/134,439冊>

④蔵書新鮮度:受入冊数/蔵書冊数 ある期間に新規に受入れた図書冊数をその期間の終わりの蔵書冊数で割った数値で、蔵書がどれだけ新しくなっているかを示す。

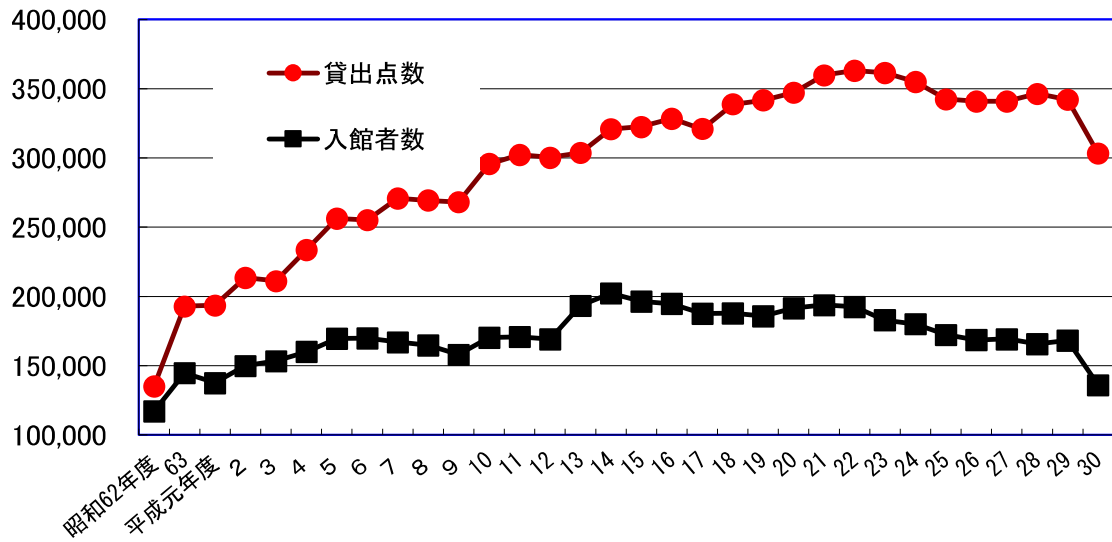
<扶桑町:5,021冊/134,439冊>

⑤有効登録者率:有効登録者数/登録者数×100 有効登録者とは、1年で、1回でも資料を借りた人のことで、その率は、登録者で実際に利用した人の割合を示す。

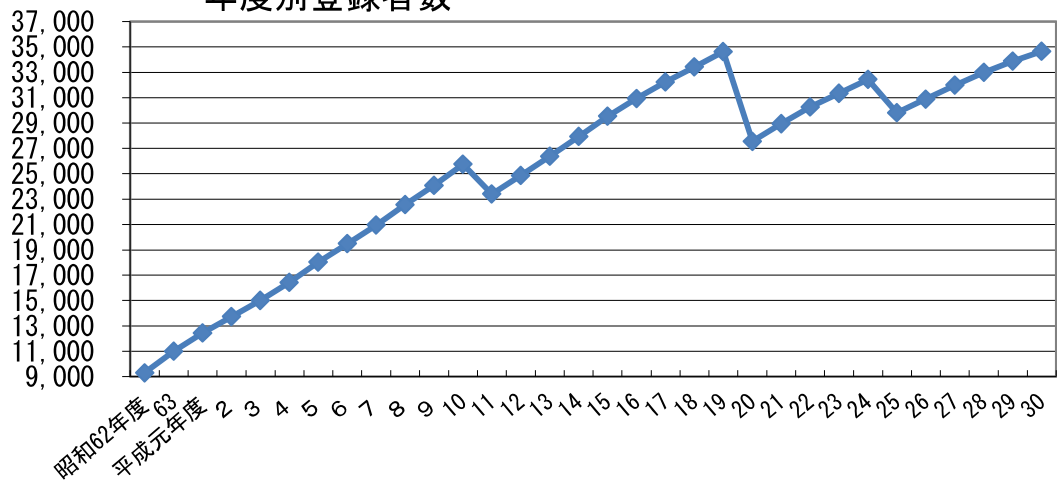
<扶桑町:7,384人/33,888人>

(その2)

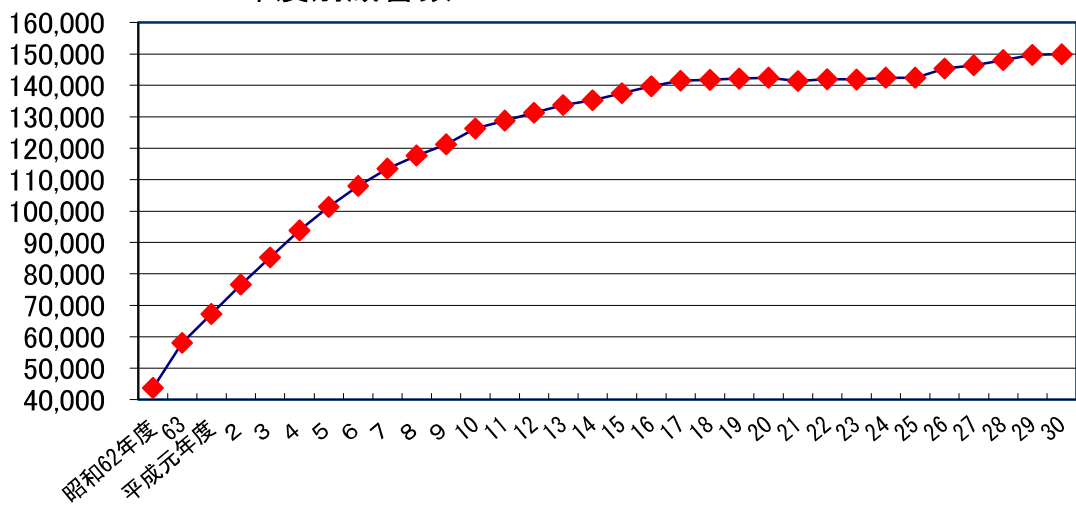
年度別貸出点数



年度別登録者数

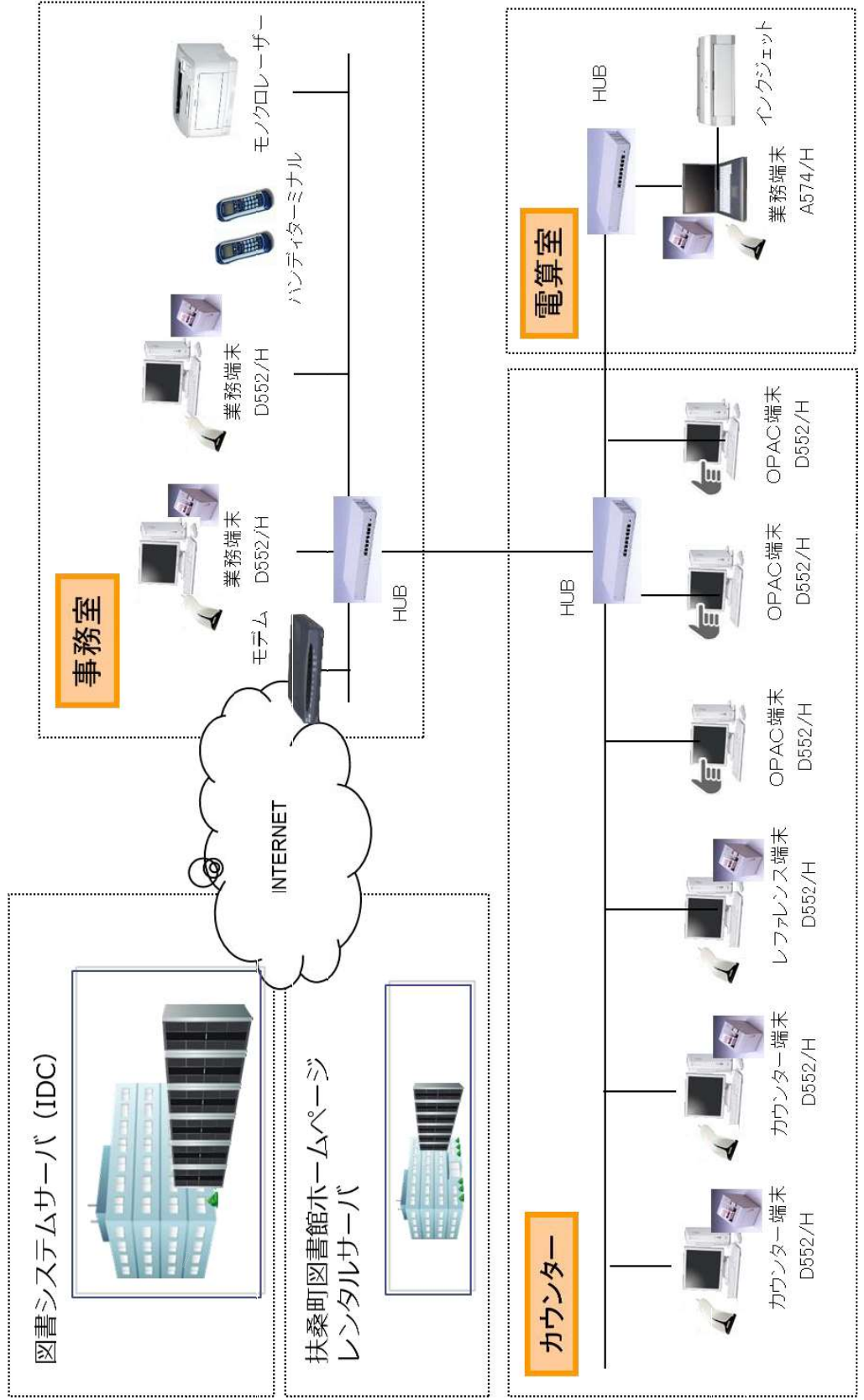


年度別蔵書数



14. コンピュータシステム

- (1) 基本システム名 富士通 Webilis (クラウド型公共図書館業務サービス)
- (2) 現システム導入年月日 平成26年7月
- (3) 主な機器 端末機
 - FMVD552/H (事務2台・カウンタ-3台) CPU:Core i3-4130(3.40GHz) メモリ:2GB HDD:320GB OS:Windows7 Pro
 - FMVD552/H (OPAC3台) CPU:Core i3-4130(3.40GHz) メモリ:2GB HDD:250GB OS:Windows7 Pro
 - A574/H (事務用ノート型1台) CPU:Core i3-4100(2.60GHz) メモリ:2GB HDD:320GB OS:Windows7 Pro
- その他 レザ-プリンタ(A3) 1台・カラープリンタ 4台・レザ-プリンタ 4台・蔵書点検用パデ-ィ 2台・タッチレザ-ィ 6台 等



レファレンス室

■利用者用インターネットシステム

- (1) 現パソコン導入年月日 平成25年10月
- (2) 主な機器 富士通 FMVD05001 CPU:Celeron(2.6GHz) メインメモリ:4GB HDD:250GB OS:Windows7 Pro 2台

